

— 医薬品の適正使用に欠かせない情報です。必ずお読み下さい。 —

## 使用上の注意改訂のお知らせ

高尿酸血症治療剤

日本薬局方 アロプリノール錠

**ユーリック錠 50mg**  
**ユーリック錠 100mg**

2011年3月

製造販売元

 **日新製薬株式会社**

山形県天童市清池東二丁目3番1号

この度、『ユーリック錠 50mg・ユーリック錠 100mg』の【使用上の注意】を下記のとおり改訂させて頂きまますのでご案内申し上げます。

なお、新添付文書を挿入しました製品をお届け致しますまでには若干の日時を要するものと思われまますので、この点ご了承賜りますようお願い申し上げます。

### 1. 改訂内容

(下線部：改訂箇所)

改訂後	改訂前
<p>4. 副作用 本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。</p> <p>(1) 重大な副作用（頻度不明）</p> <p>1) <u>中毒性表皮壊死融解症(Toxic Epidermal Necrolysis: TEN)</u>、<u>皮膚粘膜眼症候群(Stevens-Johnson症候群)</u>、<u>剥脱性皮膚炎</u>、<u>過敏症症候群</u>等の重篤な皮膚障害又は過敏性血管炎があらわれることがある。特に肝障害又は腎機能異常を伴うときは、重篤な転帰をたどることがある。従って、発熱、発疹等が認められた場合には、直ちに投与を中止し、再投与しないこと。また、ステロイド剤の投与等適切な処置を行うこと。</p> <p>他、現行のとおり</p>	<p>4. 副作用 本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。</p> <p>(1) 重大な副作用（頻度不明）</p> <p>1) 皮膚粘膜眼症候群(Stevens-Johnson症候群)、中毒性表皮壊死症(Lyell症候群)、剥脱性皮膚炎等の重篤な発疹又は過敏性血管炎があらわれることがあり、皮膚剥脱、発熱、リンパ節症、関節痛、肝障害、腎機能異常、好酸球増多等を伴うこともある。特に肝障害又は腎機能異常を伴うときは、重篤な転帰をたどることがある。従って、発熱、発疹等が認められた場合には、直ちに投与を中止し、再投与しないこと。また、ステロイド剤の投与等適切な処置を行うこと。</p> <p>他、省略</p>

### 2. 改訂理由

- ・自主改訂